

広報

2024

2

毎月1日発行

いちはら

特集

いちはらで
働く

あなたとつながる広報誌

目次

3 特集 1

いちはらで働く

9 特集 2 令和5年第4回市議会定例会

10 特集 3 「通いの場」で元気に

12 I'Museum 通信

縄文土器の使用で生活がどのように変わった？

13 公民館などのイベント情報

16 この街あの人この人

心地よい声を届け 障がい者の目に

—— 音訳ボランティア団体 市原朗読の会

18 市原市からのお知らせ

26 市長対談

SDGsで新たな可能性への挑戦

—— みどり産業株式会社 代表取締役社長 津根 頼行 さん

28 保健だより

29 子育てネウボラだより

31 急病診療案内

32 フォトセレクション

▶▶▶ 今月の表紙 ◀◀◀



楽しそうに談笑する2人の女性は、千葉ろうさい病院に勤務する看護師です。生まれ育ったいちはらで自分らしく働く2人が、どのように暮らしているのか、お話を伺いました。詳しくは4ページをご覧ください。

令和6年能登半島地震の災害義援金を受け付け

令和6年1月1日に発生した石川県能登半島地方を震源とする地震により被災された方々を支援するため、義援金を受け付けています。集まった義援金は、日本赤十字社を通じて被災地へ送られます。皆さまのご支援をよろしくお願いいたします。

募金箱への募金

募金箱設置場所 市役所第1・2庁舎1階総合案内、各支所、アネッサ、サンハート、なのはな館、菊間保健福祉センター、老人福祉センター、市社会福祉協議会事務局

問合せ 保健福祉課 ☎(23)9768

ゆうちょ銀行・郵便局口座への振り込み

口座番号	00150-7-325411
口座加入者名	日赤令和6年能登半島地震災害義援金

※窓口での振り込みは、振込手数料が免除されます。

銀行口座への振り込み

三井住友銀行	すずらん支店	普通	2787501
三菱UFJ銀行	やまびこ支店	普通	2105493
みずほ銀行	クヌギ支店	普通	0620669

口座名義はいずれも「日本赤十字社(ニホンセキジウウジシャ)」

※ご利用の金融機関によっては、振込手数料が別途かかる場合があります。

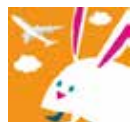
受領証など詳しくは、日本赤十字社ウェブサイト(右のQRコード)をご確認ください。



市原市のデータ 今月の市民課窓口の日曜開設日 11日(日)、25日(日)(午前8時30分～午後5時)

市原市の人口・世帯数 ※データは令和6年1月1日現在、()内前月比
人口: 268,517(-181人) 男: 138,393人(-153人) 女: 130,124人(-28人)
世帯数: 130,902世帯(-68世帯) 転入756人・転出756人・出生103人・死亡284人/12月

今月の納付 固定資産税・都市計画税(4期)、国民健康保険料(8期)、後期高齢者医療保険料(8期)、介護保険料(8期)



アプリ「カタログポケット」で広報いちはらを配信中!(10カ国語対応)お手元のスマートフォンなどにインストールすると、広報いちはらを閲覧できます。



見やすく読み間違えにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。



市原市は「SDGsのシンボルとなるまち」の実現を目指しています。

特集

いちはらで働く

問合せ先 シティプロモーション推進課 ☎(23)9821

当たり前と思っているいちはらでの暮らし、よく見てみると実はとても“ちょうどいい”のでは…。職場に近い、自然環境に恵まれている、買い物に便利など、ちょうどよさは人それぞれ。今月号では、いちはらでの暮らしにまつわる数字や、実際にいちはらで暮らし、働く若者の声とともに、いちはらでかなえられる働く姿を紹介します。

いちはらで暮らすと…

平均的な家賃は…

都内よりも
1カ月当たり

自由に使えるお金が多い!

約**32,000**円 **安**

※1K~1DKなどの間取りの場合

市原市

52,475円

1年で

東京都

84,193円

約**384,000**円の差

出典:平成30年住宅・土地統計調査(総務省統計局)

市内在住者の
平均的な通勤時間は…

職住近接で、自由に
使える時間が増える!

片道

29.7分

他市在住者の
平均的な通勤時間は…

市川市

50.8分

船橋市

54.7分

出典:平成30年住宅・土地統計調査(総務省統計局)

アクセスは…

いつもじゃないけど、
たまに出かけたい
ときに便利!

東京駅まで電車で
成田空港まで車で
羽田空港まで車で

60分以内

産業の特徴は…

全産業の事業所数は
8,555カ所です県内6位!
活躍できる場所が
きっと見つかる!

日本有数の
臨海コンビナート群があり

製造品出荷額等

県内1位 (全国2位)

出典:令和3年経済センサス-活動調査(総務省・経済産業省)



▲ この特集では「いちはらで働くこと」を選んだ4人の若者を紹介します

若い人にとって、 コスパ・タイパはやっぱり重要!?

●コストパフォーマンス(コスパ):費用対効果

10歳代後半から30歳代の約6割が「コスパを重視する」と回答

●タイムパフォーマンス(タイパ):費やした時間に対する成果

10歳代後半と20歳代の約6割が「タイパを重視する」と回答



6割

出典:令和4年度消費者意識基本調査(消費者庁)

Mさんのお休みの日の過ごし方 友人や愛猫と遊ぶ!

「スノーボードにはまっているので、冬はたくさん滑ります」



家にいる時間は
自慢の愛猫とゆっくり遊びます



看護師を目指す
あなたを市が応援!

市原市看護師等 修学資金貸与制度

看護師や准看護師養成施設に在学する学生で、卒業後すぐに市内医療機関などで看護業務に従事する意思のある人に修学資金を貸与します。詳しくは右のQRコードをご覧ください。



問合せ 保健福祉課 ☎(23)9813

Sさんのお休みの日の過ごし方 旅行に行く!

「今年は旅行だけではなく、アウトドア系の趣味にも挑戦します」



養老渓谷で食べた
アユの塩焼きです!
直売所で新鮮な野菜も
買えました



空港や東京駅への
アクセスが良く
旅行も行きやすいです



Sさんの日勤の一日

- 07:00 起床
- 07:40 出勤(8:00病院着)
- 08:30 始業
- 17:30 退勤
- 18:00 帰宅、軽くご飯
- 19:00 ヨガレッスン
- 20:30 お風呂&スキンケア
- 20:45 NetflixやYouTube鑑賞
- 24:00 就寝

通勤時間が短く
好きなことに使える時間が
多くてうれしいです



千葉ろうさい病院 看護師
Mさん

市原市生まれ。祖母の入院をきっかけに看護師を目指す。学生時代のバスケットボールの経験から体力に自信もあり、看護師となる。
担当: HCU(高度治療室)

千葉ろうさい病院 看護師
Sさん

市原市生まれ。小学校から現在まで市内で暮らす。手に職をつけ、経済的な自立をして自分らしく生きていけるようにと、看護師を選んだ。
担当: ICU(集中治療室)

私らしく×ちょうどいい
みんなのいちはらいふ

職住近接、ワーク・ライフ・ライフ・バランス※、やりたいことができる、なりたい自分になれる「ちょうどいい」まちいちはら——そんな「いちはらで働く」4人のストーリーをお届けします。 ※仕事・好きなこと・生活を充実させること

です。上りにも下りにも行きやすくて、アクアラインで横浜にも出かけやすいところが魅力です。生活することにも不便はなく、周りにいろいろなお店があるので、便利だと思えます。

—いちはらの好きなところは?—
Sさん 1時間で東京や神奈川に行けるのに、夜は星が見えるなど自然が豊かで、落ち着いて住みやすいです。おいしいお店がたくさんあって、お気に入りのお店は、五井にある「蠍」というラーメン屋さんです。

—休日の過ごし方や楽しみは?—
Sさん ヨガや運動などの体を動かすこと、旅行が好きです。今年、ダイビングのライセンスを取得を目指すなど、仕事だけでなく、私生活もいろいろなことに挑戦し、充実させたいです。

Mさん 飼猫と遊んだり、近隣の商業施設に友人と買い物に行ったりします。学生時代からやっているバスケットボールの試合観戦やスノーボードが楽しみです。他には、ネイルチップにはまっているので、自分で作って楽しんでいます。

SさんとMさんのストーリー

—この仕事の魅力は?—
Sさん 看護師はいろいろな専門分野や就職先があるので、自分に合った分野や場所を選びながら自分らしく働くことができることです。

Mさん 患者さんの状態に合わせて看護を行い、少しずつ状態が回復していくことなど、患者さんが元気になって退院していく姿をみることで達成感を得られるところです。

—どんな職場ですか?—
Sさん 近くにスーパーや複合施設もありますが、田んぼや山もあり、田舎で育った私としては、とても安心感があります。

—いちはらで暮らし、働く理由—
Mさん アクセスが良いから

みんなの
いちはらいふ

Sさんのお休みの日の過ごし方 旅行やライブに行く!

「仕事がある日の自由時間はゆっくり過ごすことが多いですが、休日は出かけてリフレッシュしてます」



友人と遊んでリフレッシュしてます!



昨年4月に市内へ転入。前住所でも保育士として勤務。保育士になったきっかけは、弟や小さい子と遊ぶ機会が多かったこと。高校時代(市原市内)は、ソフトボール部でピッチャーとして活躍。

つぼみの森第二保育園 保育士
Sさん



Sさんの一日

- 06:30 起床
- 08:30 始業
- 17:30 退勤
- 18:00 帰宅
- 19:30 夕食・自由時間
- 23:00 就寝

広い園庭を元気に駆け回る園児たち(写真左)
園児たちを優しく見守るSさん(写真右)



「家での過ごし方や休日の過ごし方、楽しみは?」
Sさん 仕事からの帰宅後は、家でYouTubeを見て、ゆっくり過ごすことが多いです。休日は、車で友人とショッピングに行ったり、テーマパークに遊びに行ったりします。

「この仕事の魅力は?」
Sさん かわいい子どもたちに囲まれて、日々の成長を身近で見られるところです。
「どんな職場ですか?」
Sさん 1クラス30人以上で、子どもが多くて活気があふれています。
「いちはらの生活で気に入っているところは?」
Sさん 以前市外に住み、市外で働いていたころは、電車通勤で45分以上かかっていました。今は車通勤で30分かかるくらいなので、通勤時間が短くなり、帰宅してから「ふう」と一息つける時間ができました。電車通勤より車通勤の方が楽だなと思います。

みんなの
いちはらいふ

Uさんのお休みの日の過ごし方 いちはら南部にドライブ!

マイカーを運転して、いちはらの南部へ。「豊かな自然を満喫して、リフレッシュできます」



南部には鶴舞公園や市原湖畔美術館など魅力的な場所がいっぱいあります!



アートに、豊かな自然と、楽しみが盛りだくさんです!



いちはら最高!

UBEエラストマー株式会社 事務職
Uさん



岡山県倉敷市出身。8歳のとき、親の仕事の都合で木更津市へ。高校卒業後、就職を機に市原市へ転入。五井にある勤務先の寮に住み、五井駅から会社のバスで通勤している。工場管理グループに所属し、経理を担当。

Uさんの一日

- 06:30 起床
- 08:00 始業
- 16:45 退勤
- 17:30 帰宅して夕食とお風呂
- 20:00 YouTubeで音楽鑑賞・英語学習・ストレッチなど
- 24:00 就寝

黙々と経理業務に集中するUさん(写真左)
五井駅からほど近い同社の寮(写真右)



「この仕事の魅力は?」
Uさん ドライブとアートが好きです。自然が豊かな南部の養老溪谷や高滝の市原湖畔美術館に行きます。前回のアート×ミックスに参加して、作品制作を手伝うなど、すごくいい経験になったので、今年のアート×ミックスも楽しみです。

「どんな職場ですか?」
Uさん 福利厚生がともしっかりしています。会社の寮は五井駅から近く、寮には食堂や大きいお風呂があります。五井駅を発着する会社のバスで通勤できるのも便利です。会社の工場の中の食堂で、昼食を取ります。定食・丼ぶり・麺類の3種類から選ぶことができ、毎日飽きることなく、温かくおいしいものを食べることが出来ます。
「いちはらの好きなところは?」
Uさん 自然が豊かですてきなところなんです。市の面積が大きいので、どこまで行っても市原市なんじゃないかと冒険をしているような気分になります。
「休日の過ごし方や楽しみは?」
Uさん 自然が豊かですてきなところなんです。市の面積が大きいので、どこまで行っても市原市なんじゃないかと冒険をしているような気分になります。

Uさんのストーリー

「どんな職場ですか?」

若手職員のアイデアから生まれた!

いはらで働く × note

1カ月の利用者数5,145万人*

noteとは

noteは、文章や画像などを投稿したり、記事を読んで応援したりできるサービスです。個人だけではなく、大手民間企業なども利用し、自分たちの「思い」「ストーリー」を表現するのに適しているとわれています。

※2023年11月末時点

いちはらを選んでほしい
 少しずつ人口が減っている市原市。中でも若い世代が進学や就職をきっかけに転出しています。いちはらは、若い世代にとっても、ちょうどいいまちだと感じてもらい、選んでもらうにはどうすればよいか。伝えたいことは、若い世代がいちはらで暮らす・働くことのできなえられること・なりたい自分のストーリー。そこで市の若手職員のアイデアから「note」という情報配信サービスを使い、若い世代へストーリーを届けることにしました。

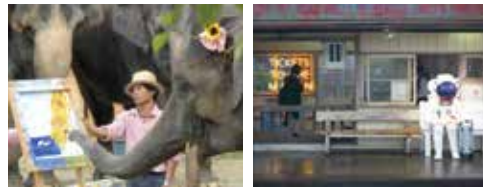


● はじめての方へ

市原市公式noteを初めて見る人に読んでほしい記事をまとめました。若手職員のアイデアやnoteを立ち上げるまでのストーリー、市原市が公式noteで伝えたいことを掲載。

● いちはらのこと・もの

さまざまな顔を持つ市原市とはどんなまちなのか、写真や動画で紹介します。



● いちはらで働く

誌面で紹介した4人の若者や市職員など、いちはらで暮らす・働く人のストーリーをお届けします。



「いちはらで働く」市原市公式note始めました
 伝えたいのは、ストーリー。

ちょうどいいまち「いちはら」で働くことを、選択肢の一つと考えてもらえるようにと始めた「note」。ぜひご覧ください。



「いちはらで働く」
市原市公式note